

岡崎市議会議長 様

支出番号

会派名 チャレンジ岡崎・無所属の会

代表者名 江村 力



下記のとおり、政務活動を実施したので報告します。

政務活動旅行報告書

令和元年 10月 29日提出

活動年月日	令和元年 10月 25日 (金)	
氏名	杉山 智騎	
用務先 及び 内 容	1 10月25日	用務先 京都府 京都市 内 容 第78回全国産業安全衛生大会
	2	用務先 内 容
	3	用務先 内 容
	4	用務先 内 容
	備 考	



令和元年度 行政視察報告書

令和元年10月29日（火）

チャレンジ岡崎・無所属の会 杉山 智騎

1. 観察日程

令和元年10月25日（火）

2. 観察先及び観察内容

（1） 京都府京都市

第78回全国産業安全衛生大会

メンタルヘルス・健康づくり分科会

3. 観察内容

■第78回全国産業安全衛生大会

10月25日（金） 9：30～

i) 第78回全国産業安全衛生大会

第78回全国産業安全衛生大会は、「平和の想いを込めた京の地で 新たに誓う 安全と健康」をテーマに 10月23～10月25日までの3日間、京都市において初めて開催された。全国から約1万人を超える労働安全衛生関係者が集い、研究成果について相互研さんし、新しい知見や観点を高め合う「他から学ぶ」「他から気づく」場として事業場等における労働安全衛生水準の向上及びわが国の労働災害撲滅に貢献する国内最大の安全文化の祭典。1日目には、総合集会として労働安全衛生水準の向上に寄与された功績者に対する表彰・特別講演を行い、2日目、3日目には、15の分科会において、「ISO45001 や JISQ45100 の動向」「製造業安全対策官民協議会における検討成果」「産業現場における IoT や AI」「人生100年時代いかに元気で働くか」「第三次産業における安全衛生活動事例」等、約300題の充実したプログラムを提供。



○10月25日の分科会

マネジメントシステム・リスクアセスメント
安全管理活動
機械・設備等の安全/AI・IoT等
安全衛生教育
交通安全/防災・危険管理
海外安全衛生/ダイバーシティ
化学物質管理活動
メンタルヘルス・健康づくり



○10月25日の部会（メンタルヘルス・健康づくり）のプログラム

- ・現場力発揮に向けた職場&安全衛生スタッフ連携による転倒予防・健康増進活動の歩み
日本製鉄株式会社 [REDACTED]
- ・「職場の仲間を業務災害から守るために」～0災への道程～
日本たばこ産業株式会社 [REDACTED]
- ・生活習慣病予防から女性従業員の運動習慣向上に向けた取り組み
株式会社日立建機ティエラ [REDACTED]
- ・JFE スチール千葉地区における喫煙対策「Smoke Free JFE 千葉」
JFE スチール株式会社 [REDACTED]
- ・三菱電機グループヘルスプラン21の実践と受動喫煙防止対策における取組と成果
三菱電機株式会社 [REDACTED]
- ・「企業における健康確保対策の進め方検討委員会」（厚生労働省補助事業）報告
中央労働災害防止協会 [REDACTED]
- ・健康管理の出発点は入社前から
株式会社島津製作所 [REDACTED]
- ・事業所内での活動量+10に向けた取り組み
ジャパン マリンユナイテッド株式会社 [REDACTED]
- ・人生100年時代 いかに元気で働くか
株式会社高齢社 代表取締役社長 [REDACTED]
- 茶道家 茶道 武者小路家官旧休庵 准教授 [REDACTED]
- 京都大学 名誉教授 [REDACTED]

iii) 所感

今回、初めて全国産業安全衛生大会に出席した。理由としては、この度、岡崎市で健康基本条例が制定される運びとなった。特別委員会内でも何度も意見を言わせてもらってきたが、制定してからが重要だと感じている。そこで、民間企業の健康についての最新の取り組

みを勉強することにより、市民や事業主にアプローチでき、岡崎市全体が健康になると考えたから。一つ一つの研究発表がとても、勉強になつた。メンタルヘルス・健康づくりという抽象的なものにも関わらず、パネルや数字をしつかりと抑えて、ビフォーアフターを把握できていた。これがとても重要なことだと感じた。まさにPDCA。本市はPlan



とDoはしっかりとしていると思うが、CheckとActが苦手で、もっと民間から学ぶべきだと常々感じている。特に数値での評価が長けている発表が多くあった。そして、健康を周知するポスターや資料がとてもわかりやすい。視覚的にすぐに理解できる。本市も周知の仕方、アピールの仕方、広報の仕方がまだまだだと感じるところがある。今回のような民間企業が民間企業に対して発表を行う大会には行政として積極的に参加して、しっかりと吸収するべきだと考える。若い職員の柔軟性に富んだ考え方、民間の思考をプラスすることで、もっと素晴らしい働き方ができると確信しています。